

『一心千里』

永田 隆一

走って見れば、

見えてくる



第87回

2016年も残りわずかとなりました。

筆者が学生の時に読んだ本に「愛は行動であります。口先だけの励みや親身に見える同情は、良い人に見てもらいたいという虚栄心であり、何の役にも立たない。人が困っていることを解決してあげる行動こそが、本当の愛である」とありました。

2016年の締めくくり

やはり「愛は行動」です

大戦後、米国の政策を忠実に実行してきました。仮にトランプ新大統領の資質が高ければ、日本政府は自分の頭で考えていかなければならなりません。筆者はマッド・ドッグ（狂犬）を集めた米国政府に大いに期待いたします。

《物言わぬ大衆》

米国次期大統領にドナルド・トランプ氏が当選しました。ヒラリー・クリントン候補の口先だけの演説は、白人女性からもNOを突きつけられました。物言わない大多数（サイレントマジョリティ）が、ビジネスのや個人は能力が高く努力

結果を残している企業

いたします。

《ドローシー》

筆者はクライアントのプレゼンテーションの練習をよくします。内容、早口、滑舌が驚くほど改善されます。プレゼン担当者には6回くらいやってもらい演技指導。それを聞いている仲間5人にかけていただき、最後はてにをはを入らずに、単語

もしております。しかし、それ以上に、提携企業や取引先、仲間へ成長そのものを助けていただいているという共通点があります。

ます。筆者は今年一年、この企業、この個人はなぜ成功しているのかを、どの仲間が手助けしているのかという視点で観察しました。

いました。良い仲間がいたのであります。「いか、他人のふんどしで相撲を取るんだ。自分のふんどしでは誰でも相撲が取れる」。神奈川のSさんの言葉がリフレイン

《外に出たなら》
今年も様々な事件や事故が報道されました。ポケモンGOをスマートフォンでやりながら自動車運転し、4歳の男の子

が犠牲になりました。高齢者の運転事故も連日のように報道されました。

「いかに外に出たら馬鹿と車に気がつけろよ」。立川談志さんが娘さんに毎回かけていた言葉です。筆者はこの言葉を気に入りました。ワイの名前を雄二にあげる。名刺を作つてい」と、親身になつてくれる駿河家幸太郎兄さん。そして駿河家雄二郎という名刺を作った当社の常務。

「仕事は楽しく」
楽しい仕事と楽しくない仕事があります。また、楽しい仕事のやり方と、楽しくない仕事のやり方があります。一緒にいて楽しい方と、そうでない方がいます。楽しい話と楽しくない話もあります。

大阪ミナミ道頓堀にかかる相合橋から南側の阪町は、芸人が多くのお店をやっていて、楽しい空間です。「ロシア人がいる店へ

行くぞ」と何度も叫ぶ。さげは師匠。猫を可愛がりすぎたら、猫にほられてしまった話をする平和ラッパ師匠。武士は食わねどワシは食う。犬も歩けば猫も歩く、底抜けに明るい、わかいたまる師匠。

忍者居酒屋で手裏剣を教えながら「雄二、芸人は照れを捨てなきゃならんのだ。ワイの名前を雄二にあげる。名刺を作つてい」と、親身になつてくれる駿河家幸太郎兄さん。そして駿河家雄二郎という名刺を作った当社の常務。

「仕事は楽しく、遊びは真剣に」という真理を教えてくださった京都半導体企業勤務のFさん。「達成までは、それは不可能と思える」と言います。前を見て、人生のスイッチを今一度入れて、読者の皆様とともに、不可能と思えることに挑み続けてまいりたく思います。

(毎月連載)